

## 令和6年度 観光振興施策の実施状況（概要）

### 1 国内外との動線確保

- 航空ネットワークの充実に向けた、積極的なエアポートセールスの展開による、香港・韓国との「国際定期便」及び国内外との「チャーター便」の誘致
- 国際定期便の効果を県内全域に波及させるための、インバウンド及びアウトバウンドの利用促進事業の実施

### 2 高付加価値なコンテンツの充実

- プロジェクトチームや支援制度を通じた、「歴史・文化」「自然・釣り」などの観光コンテンツの造成及び磨き上げ
- 「東京ディズニーリゾートスペシャルパレード」の参加、藍場浜公園などで開催される周辺イベントとの連携など「秋の阿波おどり」のリニューアル

### 3 持続可能な観光地づくり

- 事業者が行う「宿泊施設のキャパシティ拡大」、「観光施設の高付加価値化改修」、「DXの推進」及び「観光コンテンツの造成」の取組への支援
- 外国人旅行者等のストレスフリーな観光へとつなげるための各種調査の実施

### 4 国内外への情報発信強化と本県の認知度向上

- 県内の観光関連事業者やDMOなどが「オール徳島」で旅行会社との商談に臨む「オール徳島観光商談会」の開催
- インバウンド誘客促進に向けた、旅行会社への助成
- 韓国、香港、タイ、台湾等をターゲットに据え、海外の旅行会社を対象としたファムツアーやセールスなど戦略的なPR
- 国外での本県の認知度向上を図るため、旅行博への出展や現地で発信力のあるインフルエンサー等の招聘
- 「阿波とくしま観光大使」の活用

### 5 県産品の振興による魅力発信

- 県産品のブランディングや新たな販路開拓、県内企業の海外進出支援までをワンストップで支援する官民一体の地域商社「公益社団法人徳島県産業国際化支援機構」等と連携した国内外でのプロモーションの実施

### 6 大阪・関西万博を契機とする誘客促進

- 「関西パビリオン」内の本県展示スペース「徳島県ゾーン」の本番に向けた運営体制の整備
- 関西圏における本県の認知度向上、誘客促進のためのプロモーションの実施

#### （参考）主な数値目標の達成状況

- |             |          |                 |
|-------------|----------|-----------------|
| ◆ 延べ宿泊者数    | 253.8万人泊 | (R10目標 300万人泊)  |
| ◆ 延べ外国人宿泊者数 | 17.4万人泊  | (R10目標 18万人泊)   |
| ◆ 観光入込客数    | 1,735万人  | (R10目標 2,300万人) |
| ◆ 観光満足度     | 91.8%    | (R10目標 90%)     |